

ミルバーン・コーナーストーン・ファンド (愛称：未来へのいしずえ)

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商 品 分 類	追加型投信／内外／資産複合／特殊型
信 託 期 間 と クローズド期間	信託期間は2015年4月13日から2025年3月14日までです。クローズド期間はありません。
運 用 方 針	投資信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	ジャージー籍外国投資法人「マネージド・ファンド／ミルバーン・マルチアセット・ファンド・リミテッド（クラスD日本円（ヘッジなし）」（以下、「投資ファンド」ということがあります。）投資証券を主要投資対象とします。 また、リクソー・マネー・マザーファンドⅡ（以下、「マネーマザーファンド」ということがあります。）受益証券へも投資を行います。
組 入 制 限	外貨建資産（外国通貨表示の有価証券、預金その他の資産をいいます。）への投資割合については制限を設けません。 株式への直接投資は行いません。
分 配 方 針	原則として、毎決算時に分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当収入および売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。収益分配金額は、委託者が基準価額水準等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。収益分配にあてず投資信託財産内に留保した利益の運用については特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、運用の基本方針に基づき運用を行います。

第6期 運用報告書(全体版)

《決算日 2021年3月15日》

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「ミルバーン・コーナーストーン・ファンド（愛称：未来へのいしずえ）」は、2021年3月15日に第6期の決算を行いましたので、期中の運用状況につきご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

リクソー投信株式会社

東京都千代田区丸の内一丁目1番1号
パレスビル

お問い合わせ窓口：運用・企画部
電話番号：03-6777-6900

※土日祝・年末年始を除く9時～17時
ホームページ <https://www.lyxor.co.jp>

■最近 5 期の運用実績

決 算 期	基準価額 (分配落)	税込み 分配金	期 中 騰落率	債券組入	債券先物	投資信託	純資産
				比 率	比 率	証券比率	総 額
	円	円	%	%	%	%	百万円
2 期 (2017年 3 月15日)	9,774	0	7.7	—	—	97.4	6,853
3 期 (2018年 3 月15日)	9,452	0	△ 3.3	—	—	95.4	2,926
4 期 (2019年 3 月15日)	10,056	0	6.4	—	—	96.3	1,943
5 期 (2020年 3 月16日)	8,299	0	△17.5	—	—	95.7	894
6 期 (2021年 3 月15日)	9,937	0	19.7	—	—	94.5	829

(注 1) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」および「債券先物比率」は実質を記載しております。以下同じ。

(注 2) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注 3) 当ファンドの商品性に適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を定めておりません。以下同じ。

■当期中の基準価額と市況等の推移

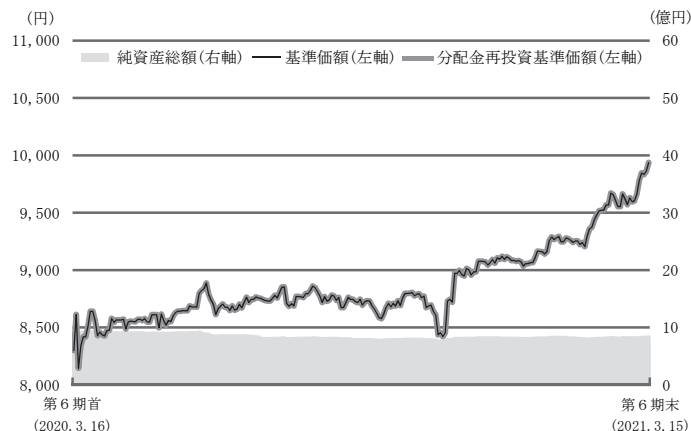
年 月 日	基準価額	騰 落 率	債 券	債 券	投資信託
			組入比率	先物比率	証券比率
(期 首)	円	%	%	%	%
2020年 3 月16日	8,299	—	—	—	95.7
3 月末	8,429	1.6	—	—	96.0
4 月末	8,548	3.0	—	—	96.1
5 月末	8,688	4.7	—	—	96.2
6 月末	8,671	4.5	—	—	96.1
7 月末	8,707	4.9	—	—	95.9
8 月末	8,761	5.6	—	—	96.1
9 月末	8,674	4.5	—	—	95.2
10月末	8,436	1.7	—	—	95.2
11月末	9,076	9.4	—	—	95.7
12月末	9,106	9.7	—	—	95.8
2021年 1 月末	9,223	11.1	—	—	95.9
2 月末	9,663	16.4	—	—	96.1
(期 末)					
2021年 3 月15日	9,937	19.7	—	—	94.5

(注 1) 騰落率は期首比です。

(注 2) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

■ 当作成期の運用経過（2020年3月17日から2021年3月15日まで）

《基準価額の推移》



第6期首	8,299 円
第6期末	9,937 円
既払分配金	0 円
騰落率 (分配金再投資ベース)	19.7%

- ※ 分配金再投資基準価額は、第6期首の基準価額をもとに委託会社で指数化したものを使用しております。
- ※ 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- ※ 分配金を再投資するかどうかについてはお客様が利用するコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- ※ 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を定めておりません。

《基準価額の主な変動要因》

当ファンドは、主として「マネージド・ファンド／ミルバーン・マルチアセット・ファンド・リミテッド（クラスD 日本円（ヘッジなし）」（以下、「投資ファンド」ということがあります。）へ投資を行うことにより、投資ファンドの投資成果を獲得することを目的としています。

なお、投資ファンドが保有する外貨建資産については、投資ファンドおよび当ファンドでは原則として為替ヘッジは行っておりません。

為替市場で円安が進行したことに加えて、投資ファンドの運用ポートフォリオ（米ドルベース）の価格が上昇したことから、当ファンドの基準価額は上昇しました。

《投資環境について》

期初（2020年3月16日）から4月中旬にかけて、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大による世界経済への悪影響を懸念して、金融および商品市場が下落圧力に押されるなか、投資ファンドの価格も軟調に推移しました。その後、新型コロナウイルスの治療薬やワクチン開発への期待感、各国中央銀行による継続的な追加緩和策や財政当局による財政出動の実施、世界的に経済再開の動きが強まっていることなどを背景に株式市場は堅調に推移しました。こうした市場環境のもと、投資ファンドの価格は上昇基調で推移しました。しかし10月には、11月の米国大統領選挙が不確実性を増し、西側諸国において新型コロナウイルスの感染再拡大に対する懸念により新たなロックダウン（都市封鎖）および更なる成長鈍化懸念に追い込まれると、一部のアジア市場を除き株式市場は全般的に下落基調となり、投資ファンドも一時的に下落しました。その後は、英国・欧州連合（EU）間での EU 離脱協定合意、新型コロナウイルスの感染拡大収束化と世界的なワクチン接種の導入および普及への期待、米国の巨額の財政刺激策成立の見通しや超低金利政策の継続などを好感し、株式市場は上昇基調をたどりました。こうしたなか、投資ファンドの価格も好調に推移しました。また為替市場で、円が米ドルに対して前期比で下落したこともプラスに影響しました。

《ポートフォリオについて》

当初の運用方針に基づき、期中、投資信託証券への投資比率を高位に維持し、主に投資ファンドへ投資を行い、また、リクソー・マネー・マザーファンドⅡ（以下、「マネーマザーファンド」ということがあります。）受益証券へも投資を行いました。

《収益分配金について》

収益分配金につきましては、当ファンドの商品性格および基準価額水準等を勘案し、当期の分配は見送りといいたしました。なお、収益分配にあてず投資信託財産内に留保した利益につきましては、元本と同一の運用を行います。

分配原資の内訳

（単位：円・％、1万口当たり、税引前）

項 目	第 6 期	
	自 2020年 3 月 17 日	至 2021年 3 月 15 日
当期分配金		—
（対基準価額比率）		—
当期の収益		—
当期の収益以外		—
翌期繰越分配対象額		123

（注 1）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
（注 2）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

《今後の運用方針》

今後も当初の運用方針に基づき、投資信託証券への投資比率を原則として高位に維持し、主として投資ファンドへ投資を行うことにより、当初目標の投資成果を獲得することを目的とした運用を行います。

■ 1 万口当たりの費用明細

項 目	当 期 (2020年3月17日～2021年3月15日)		項 目 の 概 要
	金額	比率	
(a) 信 託 報 酬	95円	1.075%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額（月末値の平均値）は 8,831 円です。
（投 信 会 社）	(33)	(0.373)	・ 委託した資金の運用の対価
（販 売 会 社）	(58)	(0.658)	・ 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(4)	(0.044)	・ 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	9	0.097	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（監 査 費 用）	(1)	(0.011)	・ 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（印 刷）	(8)	(0.085)	・ 印刷は、法定書類（有価証券報告書、半期報告書、運用報告書等）の作成、印刷等に要する費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	・ その他は、合同金信手数料
合 計	104	1.172	

（注 1） 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

（注 2） 消費税は報告日の税率を採用しています。

（注 3） 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

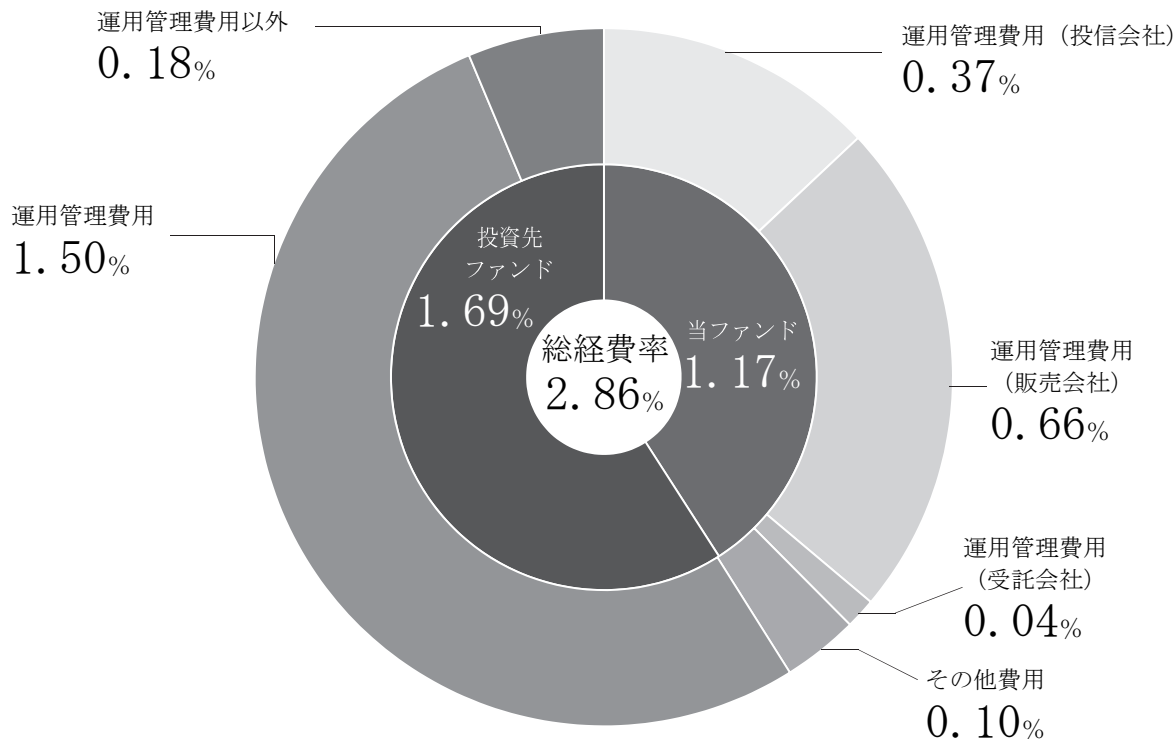
（注 4） 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。

（注 5） 各比率は 1 万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第 3 位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（１口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は2.86%**です。



総経費率（①+②+③）	2.86%
①当ファンドの費用の比率	1.17%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	1.50%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.18%

(注1) 上記の費用は、「1万円当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

(注8) 四捨五入の関係で、内訳の計と合計が一致しない場合があります。

■当期中の売買および取引の状況（2020年3月17日から2021年3月15日まで）
投資信託受益証券、投資証券

決 算 期		当 期 末			
		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国 内	MILBURN MULTI-ASSET FUND D	口 —	千円 —	口 24,722	千円 231,700

（注1）金額は受渡し代金。
（注2）単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄（2020年3月17日から2021年3月15日まで）
投資信託証券

買 付			売 付		
銘 柄	口 数	金 額	銘 柄	口 数	金 額
—	口 —	千円 —	MILBURN MULTI-ASSET FUND D	口 24,722	千円 231,700

（注1）金額は受渡代金です。（償還分は含まれておりません。）
（注2）単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況（2020年3月17日から2021年3月15日まで）
当期中の利害関係人との取引はありません。

（注）利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人をいいます。

■組入資産の明細（2021年3月15日現在）

（１）邦貨建ファンドの明細

フ ン ド 名	当 期 末		
	口 数	評 価 額	比 率
	口	千円	%
MILBURN MULTI-ASSET FUND D	73,885	783,705	94.5
合 計	73,885	783,705	94.5

（注１）比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率です。

（注２）口数・評価額の単位未満は切捨て。

（２）親投資信託残高

種 類	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
リクソー・マネー・マザーファンドⅡ	30,885	30,990	30,854

（注１）口数・評価額の単位未満は切捨て。

（注２）親投資信託合計の受益権口数は30,990千口です。

■投資信託財産の構成

（2021年3月15日現在）

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投 資 証 券	783,705	93.9
リクソー・マネー・マザーファンドⅡ	30,854	3.7
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	19,712	2.4
投 資 信 託 財 産 総 額	834,271	100.0

（注）金額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2021年3月15日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	834,271,543円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	9,911,570
投資信託受益証券(評価額)	783,705,427
リクソー・マネー・マザー フ ァ ン ド Ⅱ (評価額)	30,854,546
未 収 入 金	9,800,000
(B) 負 債	4,678,602
未 払 信 託 報 酬	4,245,393
未 払 利 息	21
そ の 他 未 払 費 用	433,188
(C) 純 資 産 総 額 (A－B)	829,592,941
元 本	834,825,133
次 期 繰 越 損 益 金	△ 5,232,192
(D) 受 益 権 総 口 数	834,825,133口
1万口当たり基準価額 (C／D)	9.937円

<注記事項>

- (注1) 期首元本額 1,077,691,547円
 期中追加設定元本額 0円
 期中一部解約元本額 242,866,414円
- (注2) 元本の欠損
 当期末において貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は5,232,192円です。

■損益の状況

当期 (自2020年3月17日 至2021年3月15日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 5,889円
受 取 利 息	41
支 払 利 息	△ 5,930
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	146,449,373
売 買 益	159,712,215
売 買 損	△ 13,262,842
(C) 信 託 報 酬 等	△ 9,676,402
(D) 当 期 損 益 金 (A＋B＋C)	136,767,082
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 136,668,170
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 5,331,104
(配 当 等 相 当 額)	(4,049)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 5,335,153)
(G) 計 (D＋E＋F)	△ 5,232,192
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (G＋H)	△ 5,232,192
追 加 信 託 差 損 益 金	△ 5,331,104
(配 当 等 相 当 額)	(4,049)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 5,335,153)
分 配 準 備 積 立 金	10,271,545
繰 越 損 益 金	△ 10,172,633

- (注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
- (注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- (注4) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(4,049円)および分配準備積立金(10,271,545円)より分配対象収益は10,275,594円(10,000口当たり123円)ですが、当期に分配した金額はありません。

■お知らせ

当ファンドについて受益者の皆さまに重要なお知らせがあります。次ページから始まるお知らせをご覧ください。

お知らせ

当ファンドが主要投資対象として組み入れております外国籍投資法人「マネージド・ファンド/ミルバーン・マルチアセット・ファンド・リミテッド(クラス D 日本円(ヘッジなし))」(以下「投資ファンド」といいます。)において、為替先物デリバティブ取引に係る証拠金から発生する利息が投資ファンドの資産として計上されていなかったことが判明しました。

これに伴い、投資ファンドの基準価額が本来あるべき水準とは異なった基準価額にて計算されていた期間があり、当該投資ファンドを主要投資対象として組み入れていた当ファンドにおいても、本来あるべき水準とは異なった基準価額が計算されていた期間がありました。

2020年11月4日、投資ファンドは未計上利息を一括して計上する処理を行い、前述の処理によって、当ファンドは、投資ファンドの2020年11月4日の基準価額を適用した2020年11月6日以降、原状回復しています。

かかる基準価額の相違により、受益者様には多大なるご迷惑をおかけすることとなり、誠に申し訳なく、深くお詫び申し上げます。

当ファンドにおいて、本来あるべき水準よりも基準価額が低く計算されていた期間にご解約をされた受益者様²及び本来あるべき水準よりも基準価額が高く計算されていた期間にお買付をされた受益者様³(以下「対象受益者様」といいます。)には、2021年6月以降より、販売会社を通じて、弊社よりその差額相当分をお支払いさせていただきます。当該お支払い金額につきましては、弊社から販売会社への支払日までの期間について適用される法定利率にて計算した金額を加算させていただきます。

お支払い金額等の詳細につきましては、対象受益者様宛てに販売会社から送付されますお知らせをご高覧賜りますようお願い申し上げます。なお、対象受益者様への差額代金のお支払いに係る一切の資金は、当ファンドの信託財産から支弁されるものではなく、弊社が負担致します。

また、対象受益者様以外の受益者様につきましては、過去のお買付代金に追加でご資金をお支払いいただくことやご返金をお願いすること、また弊社から返金させていただくことなどもございません。

したがいまして、本件に関しまして、原則として受益者様ご自身による特段のお手続きは不要でございます。

なお、投資ファンドの運用会社からは、投資ファンドの基準価額を遡って訂正しない旨の報告を受けております。このため、当ファンドの公表基準価額についても遡って訂正を行わないこととさせていただきます。この点につきまして、ご意見等もおありかと存じますが、何卒ご了承を賜りますようお願い申し上げます。

¹ 本来あるべき水準とは、投資ファンドの運用会社が計算した投資ファンドの理論上の基準価額(未計上利息を含む)に基づいて、弊社が計算した当ファンドの理論上の基準価額をいいます。以下同じです。

² 受益者様が本来受け取ることができる解約金額より低い金額でご解約をされた事象は、2017年7月10日から2020年11月5日の間に発生しております。

³ 投資ファンドに係る未計上利息は、本期間において上述の証拠金に適用されたプラスの金利及びマイナスの金利を用いて算出された利息の金額を合計した金額となります。受益者様が本来支払うべき金額より高い金額でお買付をされた事象は、2015年5月3日から2015年7月29日の間に発生しております。

この度は、受益者様に多大なるご迷惑をおかけすることとなり、心より深くお詫び申し上げますとともに、今後このような事態が発生しないよう、再発防止に向け万全の措置を取る所存でございます。何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

本件に関するお問い合わせは、リクソー投信株式会社の下記のお問い合わせ先までお願い申し上げます。
なお、受益者様の個別のお取引内容等に関しましては、個人情報保護の観点から弊社ではお答えできかねますので、販売会社までお問い合わせいただきますようお願い申し上げます。

電話番号 03-6777-6920 (土日祝日・年末年始を除く 9時～17時)

《参考情報》組入投資信託証券の内容

マネージド・ファンド／ミルバーン・マルチアセット・ファンド・リミテッド（クラスD日本円(ヘッジなし)）

当ファンドは、「ミルバーン・コーナーストーン・ファンド」が投資対象とする外国投資証券です。

名 称	マネージド・ファンド／ミルバーン・マルチアセット・ファンド・リミテッド(クラスD日本円(ヘッジなし))
ファンドの形態	ジャージー籍／外国投資法人／円建て(ヘッジなし)
運 用 方 針	■幅広い投資対象 先物取引およびETFなどを活用し、株式・債券・為替・商品・MLP・REITなど、世界の市場にまたがる幅広い資産を主要投資対象とします。 ■買い建てと売り建てを行う運用手法 買い建てと売り建ての双方を活用することにより、市場の上昇局面、下落局面の双方をリターンの獲得機会とします。 ■ボラティリティを抑制 ポートフォリオの調整によりボラティリティを抑制し、長期投資に適した運用を狙います。 ■買建戦略とCTA戦略の活用 値動きのある資産に投資することにより、リターンの獲得を目指しますが、値下がりすることもあります。投資ファンドにおいては、長期的な視点から値上がりを狙う買建戦略と、中期的な価格動向などからリターンを狙うCTA戦略を融合させ、さまざまな環境下においてリターンの獲得を目指します。
主 要 投 資 対 象	先物取引(株式、債券、為替、商品等)等 上場投資信託証券(ETF)(株式、債券、REIT、MLP等)
運 用 会 社	エス・ジー・クライノート・ハンブロス・サービスーズ(シーアイ)リミテッド
副 運 用 会 社	リクソー・アセット・マネジメント・エス・エイ・エス
投 資 助 言 会 社	ミルバーン・リッジフィールド・コーポレーション・インク

「マネージド・ファンド／ミルバーン・マルチアセット・ファンド・リミテッド」

貸借対照表

(米ドル)

2020 年 5 月 29 日 2019 年 5 月 31 日

流動資産

損益を通じて公正価値で測定する金融資産：

有価証券	1,056,185	7,041,201
先物買建てポジション	31,977	77,813
先物売建てポジション	12,064	27,860
先物為替予約	94,096	217,675
現金及び現金等価物	8,376,082	9,222,498
その他未収金	1,599	91,302

資産合計

9,572,003 16,678,349

流動負債

損益を通じて公正価値で測定する金融負債：

先物買建てポジション	5,978	144,491
先物売建てポジション	15,616	16,378
先物為替予約	70,844	220,786
短期借入金	1,023,480	1,137,317
未払管理報酬及び未払パフォーマンスフィー	168,762	155,426
その他未払費用	31,485	27,370
未払解約金	—	183,576

負債(買戻可能参加優先株保有者に帰属する純資産を除く)

1,316,165 1,885,344

買戻可能参加優先株保有者に帰属する純資産

8,255,838 14,793,005

負債純資産合計

9,572,003 16,678,349

一株当たり買戻可能参加優先株の純資産額：

クラスD日本円

2020 年 5 月 29 日現在： 9,251 円

2019 年 5 月 31 日現在： 10,080.00 円

損益計算書

2019 年 6 月 1 日～2020 年 5 月 29 日

(米ドル)

2020 年 5 月 29 日

2019 年 5 月 31 日

総受取配当金	248, 459	428, 206
受取利息	44, 500	162, 155
損益を通じて公正価値で測定する金融資産及び負債にかかる 公正価値の純変動	(499, 078)	197, 748
投資収益(損失)合計	(206, 119)	788, 109
管理報酬及びパフォーマンスフィー	(172, 674)	(299, 890)
配当費用	(602)	—
その他費用	(20, 575)	(33, 919)
費用合計	(193, 851)	(333, 809)
金融費用	(38, 599)	(84, 927)
税引前利益(損失)	(438, 569)	369, 373
税金	(37, 481)	(115, 352)
運用による買戻可能参加優先株保有者に帰属する純資産の 増(減)	(476, 050)	254, 021

買戻可能参加優先株保有者に帰属する純資産の変動計算書 (米ドル)

	2020 年 5 月 29 日	2019 年 5 月 31 日
期首の買戻可能参加優先株保有者に帰属する純資産	14,793,005	26,279,060
株式の買戻額	(6,061,117)	(11,740,076)
運用による買戻可能参加優先株保有者に帰属する純資産の増(減)	(476,050)	254,021
期末の買戻可能参加優先株保有者に帰属する純資産	8,255,838	14,793,005

有価証券の上位銘柄

組入上位 10 銘柄 (先物)

銘柄名	種別	国(地域)	比率
JPN 10Y BOND (OSE)	債券	日本	12.11%
EURO-OAT FUTURE	債券	欧州	6.06%
US 5YR NOTE (CBT)	債券	米国	4.38%
US 2YR NOTE (CBT)	債券	米国	3.66%
AUST 3YR BOND FUT	債券	豪州	3.21%
US LONG BOND (CBT)	債券	米国	2.65%
NASDAQ 100 E-MINI	株式	米国	2.34%
US 10YR NOTE (CBT)	債券	米国	2.12%
EURO-BUND FUTURE	債券	欧州	2.03%
AUST 10Y BOND FUT	債券	豪州	1.97%
組入銘柄数		90 銘柄	

組入上位 10 銘柄 (ETF)

銘柄名	種別	国(地域)	比率
ISHARES IBOXX INVESTMENT GRA	債券	新興国／その他	1.25%
SPDR BBG BARC HIGH YIELD BND	債券	新興国／その他	1.17%
ISHARES TIPS BOND ETF	債券	米国	1.11%
ISHARES MBS ETF(NMS)	債券	米国	1.01%
ISHARES JP MORGAN USD EMERGI(NMS)	債券	新興国／その他	0.86%
VANGUARD REAL ESTATE ETF	株式	米国	0.85%
ALERIAN MLP ETF	株式	米国	0.73%
VANGUARD DIVIDEND APPREC ETF	株式	米国	0.71%
SPDR S&P DIVIDEND ETF(PSE)	株式	新興国／その他	0.64%
VANGUARD GLBL EX-US REAL EST	株式	新興国／その他	0.39%
組入銘柄数		27 銘柄	

リクソー・マネー・マザーファンドⅡ

運用報告書

第6期（決算日 2021年3月15日）
（計算期間：2020年3月17日～2021年3月15日）

「ミルバーン・コーナーストーン・ファンド」が組入れている「リクソー・マネー・マザーファンドⅡ」の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	信託期間は2015年4月13日から無期限です。
運用方針	投資信託財産の安定的な収益の確保を目指して運用を行います。
主要運用対象	本邦通貨表示の短期有価証券を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産（外国通貨表示の有価証券、預金その他の資産をいいます。）への投資は行いません。 株式への投資割合は、投資信託財産の純資産総額の10%以下とします。

リクソー投信株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目1番1号 パレスビル
<https://www.lyxor.co.jp>

■最近 5 期の運用実績

決 算 期	基準価額	期 中	債券組入 比 率	債券先物 比 率	純資産 総 額
		騰落率			
	円	%	%	%	百万円
2 期 (2017年 3 月15日)	9,992	△ 0.1	—	—	130
3 期 (2018年 3 月15日)	9,985	△ 0.1	—	—	129
4 期 (2019年 3 月15日)	9,975	△ 0.1	—	—	59
5 期 (2020年 3 月16日)	9,966	△ 0.1	—	—	30
6 期 (2021年 3 月15日)	9,956	△ 0.1	—	—	30

(注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注 2) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注 3) 当ファンドの商品性に適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を定めておりません。以下同じ。

■当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準価額	騰 落 率	債 券 組入比率	債 券 先物比率
(期 首) 2020年 3 月16日	円 9,966	% —	% —	% —
3 月末	9,966	0.0	—	—
4 月末	9,964	△ 0.0	—	—
5 月末	9,963	△ 0.0	—	—
6 月末	9,962	△ 0.0	—	—
7 月末	9,962	△ 0.0	—	—
8 月末	9,961	△ 0.1	—	—
9 月末	9,960	△ 0.1	—	—
10月末	9,960	△ 0.1	—	—
11月末	9,959	△ 0.1	—	—
12月末	9,958	△ 0.1	—	—
2021年 1 月末	9,957	△ 0.1	—	—
2 月末	9,957	△ 0.1	—	—
(期 末) 2021年 3 月15日	9,956	△ 0.1	—	—

(注 1) 騰落率は期首比です。

(注 2) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

■当期中の運用経過

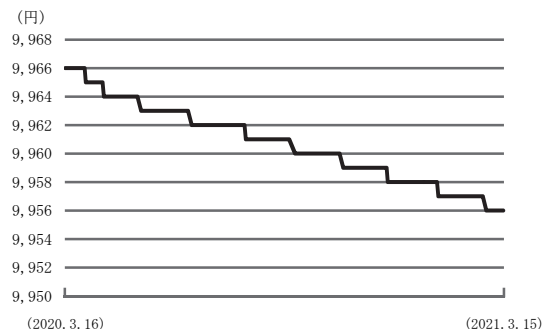
《運用の経過および基準価額の変動要因》

日銀による金融緩和政策が続くなか、国庫短期証券の利回りも▲0.12%を下回る水準で推移したことから、当期においては国庫短期証券よりも有利な利回りの有担保コールローン（利回り▲0.09%程度）および受託銀行（信託銀行）による金銭信託（利回り▲0.11%程度）による運用を行いました。この結果、期首（2020年3月16日）9,966円でスタートした当ファンドの基準価額は、9,956円で今期末（2021年3月15日）を迎えました。

《今後の運用方針》

今後も当初の運用方針に基づく運用を基本としますが、金利環境、純資産額の規模等によっては、安全性および資金の確保等を考慮し、引き続き有担保コール・ローンや金銭信託などの短期金融商品による運用となる場合があります。

《基準価額の推移》



■1万口（元本1万円）当たりの費用の明細

項 目	当 期 (2020年3月17日～2021年3月15日)		項 目 の 概 要
	金額	比率	
(a) そ の 他 費 用 (そ の 他)	1円 (1)	0.009% (0.009)	(a) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 ・その他は、合同金信手数料
合計	1	0.009	

(注1) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注2) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額（9,960円）で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

■期中の売買及び取引の状況（2020年3月17日から2021年3月15日まで）

該当事項はありません。

■主要な売買銘柄（2020年3月17日から2021年3月15日まで）

該当事項はありません。

■**利害関係人との取引状況**（2020年3月17日から2021年3月15日まで）

当期中における利害関係人との取引はありません。

（注）利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人をいいます。

■**組入資産の明細**（2021年3月15日現在）

該当事項はありません。

■投資信託財産の構成

(2021年 3月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	千円 30,855	% 100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	30,855	100.0

(注) 金額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2021年 3月15日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	30,855,077円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	30,855,077
(B) 負 債	71
未 払 利 息	71
(C) 純 資 産 総 額 (A)	30,855,006
元 本	30,990,906
次 期 繰 越 損 益 金	△ 135,900
(D) 受 益 権 総 口 数	30,990,906口
1万口当たり基準価額 (C/D)	9,956円

<注記事項>

- (注1) 期首元本額 30,990,906 円
 期中追加設定元本額 0 円
 期中一部解約元本額 0 円
- (注2) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は、ミルバーン・コーナーストーン・ファンド30,990,906 円です。
- (注3) 元本の欠損
 当期末において貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は135,900円です。

■損益の状況

当期 (自2020年 3月17日 至2021年 3月15日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 26,418円
支 払 利 息	△ 26,418
(B) 信 託 報 酬 等	△ 2,726
(C) 当 期 損 益 金 (A + B)	△ 29,144
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 106,756
(E) 計 (C + D)	△ 135,900
次 期 繰 越 損 益 金 (E)	△ 135,900

(注) 損益の状況の中で (B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。